第４章　個別施設計画

７　保健・福祉施設

NO.	施設名称	NO.	施設名称
1	美馬福祉センター	9	東俣ふれあいの里
2	美馬高齢者センター	10	大谷せせらぎの里
3	美馬デイサービスセンター	11	中ノ谷ふれあいの里
4	美馬竜王の郷	12	穴吹高齢者生活福祉センター
5	重清北交流館	13	初草ふれあい館
6	脇町老人福祉センター	14	西渕ふれあいの里
7	国民健康保険高齢者福祉支援センター（おちあい荘）	15	宮内交流の里
8	脇町西部デイサービスセンター	16	木屋平高齢者生活福祉センター

7　保健・福祉施設

（１）施設概要

施設名称	美馬福祉センター	所属課	生活福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	美馬町字中東原 75 番地	総延床面積（㎡）	1,380.41

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
美馬福祉センター	1,380.41	RC 造	昭和 49 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	築後 40 年余りを経過しており、施設・設備の老朽化が著しく、年々維持経費が増加している。また、耐震基準を満たしていないため、機能移転を早期に実施する必要がある。
基本的な方針	除却等を行う。
基本的な考え方	美馬地区廃校施設利活用方針に基づき、郡里小学校への機能移転完了後に用途廃止を行い解体撤去する。撤去後の跡地については、学校関連用地として活用を図る。
計画期間	第 1 期マネジメント計画期間

（４）現地画像

施設全景		1 階老人室 天井板・畳にたわみ、壁に亀裂あり	
3 階大会議室		階段踊り場 天井に漏水の痕跡あり	

（１）施設概要

施設名称	美馬高齢者センター	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	美馬町字谷尻 57 番地 1	総延床面積（㎡）	320.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
美馬高齢者センター	320.00	RC 造	昭和 57 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化による修繕箇所が増加してきている。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		屋根 屋根材に劣化あり	
軒天 水侵入の痕跡あり		調理室 内装に剥離、壁に水侵入の痕跡あり	

（１）施設概要

施設名称	美馬デイサービスセンター	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	美馬町字谷尻 62 番地	総延床面積（㎡）	602.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
池月苑	483.00	RC 造	平成 6 年度	新
車庫	119.00	S 造	平成 6 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化による修繕箇所が増加してきている。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

母屋		玄関庇 トップライト 漏水の痕跡あり	
施設内部		屋根 屋根材に劣化、雨樋に植生あり	

（１）施設概要

施設名称	美馬竜王の郷	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	美馬町字入倉 657 番地	総延床面積（㎡）	1,069.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
美馬竜王の郷	1,069.00	RC 造	平成 4 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと切久保小学校であり、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		健康室	
調理室		階段踊り場 雨侵入による壁に塗膜の剥離・破損、床板に破損あり	

（１）施設概要

施設名称	重清北交流館	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	美馬町字狙ケ内 26 番地 3	総延床面積（㎡）	1,144.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
重清北交流館	1,144.00	RC 造	平成 3 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと重清北小学校であり、山人の里部分は農林課所管、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		調理室	
宿泊室		パソコン室 天井に漏水の痕跡あり	

（１）施設概要

施設名称	脇町老人福祉センター	所属課	生活福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	脇町大字脇町 1265 番地 1	総延床面積（㎡）	2,154.14

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
脇町老人福祉センター	2,154.14	RC 造	昭和 54 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	耐震基準を満たしていないため、耐震改修工事を要する。また、築後 40 年近く経過しており、施設・設備の老朽化が著しく、長期的に使用するには大規模な修繕が必要である。
基本的な方針	利活用等の検討を行う。
基本的な考え方	本施設は、脇町地区の中心的な公共施設であり、周辺地域の公共施設の集約化を行うため、耐震改修工事及び一般改修工事を行い施設の長寿命化を図る。改修後は、計画的な予防保全の考え方を導入し、適切な維持管理を行う。
計画期間	第 1 期マネジメント計画期間

（４）現地画像

施設全景		施設内部 天井に漏水の痕跡あり	
施設外部 擁壁に亀裂あり		階段棟 壁に亀裂あり	

（１）施設概要

施設名称	国民健康保険高齢者福祉支援センター（おちあい荘）	所属課	保険健康課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	脇町字西赤谷 2232 番地 12	総延床面積（㎡）	1,660.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
国民健康保険高齢者福祉支援センター（おちあい荘）	1,660.00	SRC 造	平成 5 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化により修繕箇所が年々増加している。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	本施設は、老朽化が進んでいる施設ではあるが、毎年デイサービス等の利用者数は増加しており、今後、大規模改修等を含めた長期間利用できる施設や体制の構築の検討を行う。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		保健指導室	
施設内部 天井に漏水の痕跡あり		外壁・屋根材に劣化あり	

（１）施設概要

施設名称	脇町西部デイサービスセンター	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	脇町字小星 672 番地 2	総延床面積（㎡）	582.78

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
脇町西部デイサービスセンター	582.78	RC 造	平成 7 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化による修繕箇所が年々増加している。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		浴場	
浴室		屋根	

（１）施設概要

施設名称	東俣ふれあいの里	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	脇町字東俣名 320 番地	総延床面積（㎡）	779.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
東俣ふれあいの里	779.00	RC 造	昭和 59 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと江原東小学校であり、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		談話室	
調理室		トレーニングルーム	

（１）施設概要

施設名称	大谷せせらぎの里	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	脇町字西大谷 437 番地	総延床面積（㎡）	937.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
大谷せせらぎの里	937.00	RC 造	平成 3 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと大谷小学校であり、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設正面玄関		談話室	
調理室		トレーニングルーム	

（１）施設概要

施設名称	中ノ谷ふれあいの里	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	脇町字川原柴 221 番地	総延床面積（㎡）	1,317.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
中ノ谷ふれあいの里	1,317.00	RC 造	平成 5 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと初草小学校であり、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		調理教室	
トレーニングルーム		1 階資料室（A） 天井に漏水の痕跡あり	

（１）施設概要

施設名称	穴吹高齢者生活福祉センター	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	穴吹町口山字田方 110 番地 2	総延床面積（㎡）	1,067.00

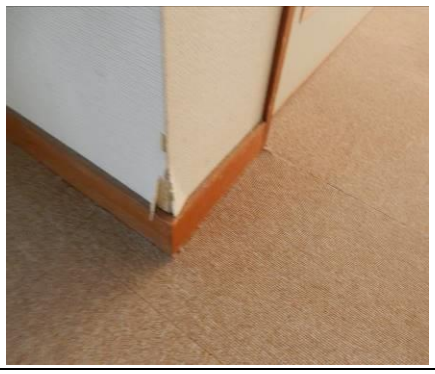
（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
穴吹高齢者生活福祉センター	1,067.00	RC 造	平成 3 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化による修繕箇所が年々増加している。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		施設内部	
入浴室		蟻害あり	

（１）施設概要

施設名称	初草ふれあい館	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	穴吹町口山字初草 144 番地	総延床面積（㎡）	376.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
初草ふれあい館	376.00	S 造	平成 8 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと初草小学校であり、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		陶芸教室	
調理室		談話室	

（１）施設概要

施設名称	西渕ふれあいの里	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	穴吹町口山字渕名 485 番地	総延床面積（㎡）	331.24

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
西渕ふれあいの里	331.24	S 造	昭和 47 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化による修繕箇所が年々増加している。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		談話室	
調理室		トレーニングルーム	

（１）施設概要

施設名称	宮内交流の里	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	穴吹町口山字宮内 52 番地	総延床面積（㎡）	1,341.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
宮内交流の里	1,341.00	RC 造	昭和 47 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、もと宮内小学校であり、校舎本体を長寿・障がい福祉課が多世代交流センターとして、活用している。今後は、施設の遊休部分の利活用について検討する必要がある。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設正面玄関		談話室	
調理室		屋上 防水材の劣化	

（１）施設概要

施設名称	木屋平高齢者生活福祉センター	所属課	長寿・障がい福祉課
類型	保健・福祉施設	種別	保健・福祉施設
所在地	木屋平字谷口 257 番地 4	総延床面積（㎡）	1,387.75

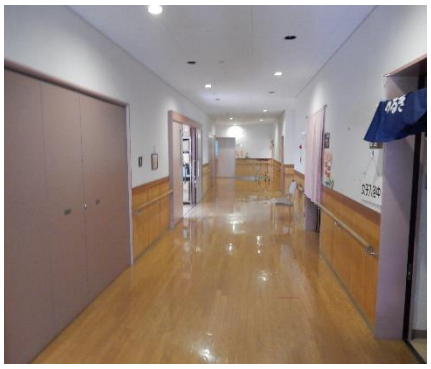
（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
木屋平高齢者生活福祉センター	1,387.75	RC 造	平成 7 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	老朽化による修繕箇所が年々増加している。
基本的な方針	利活用等の検討を行う。
基本的な考え方	利用者の減少により、現状の指定管理契約では事業の継続が困難なことから、今後の運営方法等の見直しを行う。
計画期間	第 1 期マネジメント計画期間

（４）現地画像

施設正面玄関		施設外部	
施設内部		施設内部	